



2014-2015年度
国際ロータリー会長
ゲイリー・C.K. ホアン

ロータリーに輝きを LIGHT UP ROTARY

1963年3月23日創立 週報2484号



第2730地区 鹿児島西ロータリークラブ

第 2531 回例会

1月はロータリー理解推進月間

平成26年1月21日

● 例会場・事務所 ドルフィンポート1F ドルフィンホール
〒892-0814 鹿児島市本港新町 5-4

毎週水曜日 12:30~13:30
☎ 223-5902・FAX 223-7507

会長 鮫島 信一
幹事 七枝 敏洋
会報委員長 三木 武幸

本日の主要
プログラム

クラブフォーラム(広報・IT)

- (1) 国歌斉唱・ロータリーソング(奉仕の理想) (2) 会長あいさつ (3) 会務報告
(4) 出席報告 (5) ニコニコBOX披露

会長挨拶 鮫島 信一 アダンが揺れた日

「撃つな、撃つんじゃない！」必死に叫ぶ声がした。手の届くような上空を敵の戦闘機が飛んでいる。それも一機ではない。戦闘機の後からは複数の爆撃機が次々と押し寄せていた。石を投げて届きそうな距離なのだ。「撃たせてください、必ず落とせます!」、「村を焼かれた仇を討たなきゃ」口々に悔しがる彼らの上空を敵の戦闘機は我が物顔に飛んでゆく。

昭和20年真夏近い南の島だった、鹿児島県に属しながら、むしろ沖縄に近い孤島で、その名を「与論島」といった。人口一万人にも満たない小さな島なのだ。

「撃ってはいませんか！」それでも銃を握り締める僅かな守備兵の悲壮な叫びを必死で遮ったのは、この島の行政を預かる役場の男であった。「撃つてどうするんだ。目の前の一機二機を打ち落とせば、その何倍もの敵が押し寄せて来るぞ。そしたら皆の命は無くなるんだ。」答える男の目には涙があった。

戦時中、沖縄はもちろん、奄美や沖永良部では犠牲者が多く相当な人が戦死したが、与論島では亡くなったのはわずか4人で、空襲で命を落とした人は居なかった。つまり「無謀な反撃をしなかったことで米軍の占領から免れ、島の命を救った」という、正に度肝を抜くような実話が書かれていました。(著者：宮原敏博・文昌堂出版)

与論島を救った男それは柳田泰助、村の収入役であったが、この村を預かる行政のトップに立たされていた。宮崎県都城市柳田病院理事長柳田琢也先生の実父であります。守備隊長は小野陸軍予備少尉(山

口県出身、京都帝国大学卒)でありました。二人の奇遇な出会いと「何としても島民の命を守らなければいけない」との決断に至る緊迫した場面が如実に描かれた名著でした。

この本は柳田琢也先生の御令室、喜美子先生に頂戴しました。

今年は敗戦後70年になります。しかし、戦後は未だ終わっていません。今の日本の繁栄と平和は、大東亜戦争で果敢に戦って果てた多くの兵士の祖国愛の贈り物でもあります。

私は1月15日鹿児島県与論町役場に電話をして「アダンが揺れた日」の記述の信頼性を尋ねました。与論町教育委員会から『信頼して良いし、与論町のホームページから図書館を検索すれば更なる詳細がわかりますよ』との返事を頂きました。

かごいま
鹿児島のことわざ

な
泣こかい と
跳ぼかい

な
泣こよっか と
ひっ跳べ

昔から鹿児島に伝わる有名なことわざです。
弱虫を戒め、泣いて助けを求めるより、果敢に
挑戦して自分の信念を貫くと論じています。

◇前回の例会(1月9日)の報告

会 員 数	74 (70) 名
出 席 数	48 名
出 席 率	68.57 %

◇前々回の例会(12月24日)の訂正

出 席 率	67.60 %
訂 正 出 席 数	58 名
訂 正 出 席 率	81.69 %

前回の例会記録（1月9日分）

〈プログラム〉

鹿児島市内ロータリークラブ新春合同例会
(12:30～ 鹿児島サンロイヤルホテル)

〈ゲスト〉

鹿児島県副知事 布袋 嘉之様
R1第2730地区ガバナー 田中 俊實様

〈幹事ゲスト〉

米山奨学生 熊 華磊君（1月分奨学金授与）

○出席数 407名中 276名出席（67.81%）



鹿児島県副知事 布袋 嘉之様

ライトアップロータリー ハッピークラブ ゴー



国際ロータリー第2730地区 ガバナー 田中 俊實様

皆様、あけましておめでとうございます。

地区大会、公式訪問も皆様のご協力のもと無事終了することができました。ありがとうございました。特に、「私のロータリーモメント」の発表は、それぞれの思いが伝わり、心に響くものがありました。今更ながら奉

仕の理念で結ばれたロータリアンの素晴らしさを実感いたしました。私もその素晴らしいロータリアンの仲間の一員であることに自信と誇りを持つことができました。皆さん、一緒に元気を出してロータリー道を前進しようではありませんか。

ロータリークラブでは、新年におきましては、二人の会長・幹事さんがおられます。まず一人目は現会長・幹事さんです。もう一人目は次年度会長・幹事さんです。そこで、現会長・幹事さんには3月まで頑張ってもらって、あとは次年度のお手伝いをしていただきたいと思います。3月まではそれぞれのクラブ目標に向かって前進していただき、PETS 終了後3月末には次年度会長幹事さん、そして直前会長・幹事さんとも力をあわせてクラブ戦略計画、効果的なロータリークラブになるための活動計画の指標を作成していただきたいと思います。

つまり、自分の年度のことだけではなく次年度のこととも考えながら後の半年を過ごしていただきたいと思います。

気の利いたことが話せず誠に申し訳ありませんが、皆様にとりまして、すばらしい一年になりますことを祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

新年合同例会 挨拶

国際ロータリー第2730地区鹿児島東南ロータリークラブ
会長 井料長 敏様

新年あけましておめでとうございます。

本日は鹿児島県副知事布袋嘉之^{ほうたいよしゆき}さんをゲストとして大変お忙しいところをわざわざ鹿児島市内分区の新春合同例会にご来賓くださりまして大変ありがとうございます。

また、国際ロータリー第2730地区田中俊實^{たなかとしざね}ガバナーに年頭のあいさつをしていただきます。

今後の予定は、2015年2月28日(土)鹿児島ロータリークラブ担当のIMで鹿児島市民文化ホールでCLPについての協議会が行われます。4月11日(土)12日(日)1泊で鹿児島東南ロータリークラブが担当としてライラが青少年を対象として協議会が日本赤十字社鹿児島県支部で開催されます。

※紙面の都合上、一部割愛させていただきました。

… AED寄贈研修プロジェクト その2 …

日時:2015年1月28日(水)

14:30-15:30(例会後すぐ移動)

ところ:社会福祉法人ゆうかり ゆうかり保育園

所在地/鹿児島市上福元町 5828 番地

電話/099-263-1775 FAX/099-263-1776